

# 千本財団奨学生レポート (2020.9)

メールアドレス \*

hnb.odoriko.312@gmail.com

氏名 (NAME) \*

グエンバオフン

所属大学名 \*

同志社大学

前期が終了しました。前期の学習を振り返り、特に学んで良かった講義についてくわしく教えてください。(200字以上) \*

受講した13講義の中で、一番印象に残っているのは「アカデミック・リテラシー」という講義です。この講義によって大学生に必要な知識を数多く身に付けました。高校の授業と比べると、大学の講義はレポート、プレゼンテーションとグループワークが多くなり、全然違うため、前期の始まる前に私は非常に不安でした。しかし、この講義を受講した後、レポートの書き方、プレゼンテーションの仕方など基本的なスキルを習得して、効率のいい勉強の仕方を学んで、大学での生活に慣れてきました。

前期の講義でもっとも学習に苦勞した講義についてくわしく教えてください。

(200字以上) \*

確かに、「アカデミック・リテラシー」が一番印象に残っている講義ですが、もっとも学習に苦勞したのもこの講義です。大学生になったら、科目の数が増え、内容も難しくなるという様々なことが変わるので、学習方法を変えなければなりません、それは一朝一夕にできることではありません。この講義は新入生を向け、レポート課題やグループワーク課題など様々な練習の機会が第一回から数多く設けられ、今振り返るとそれは本当に良かったと思います。しかし、レポートをどのように書いた方がいいのか、どのようにプレゼンテーションした方がいいのかわからない最初の二週間は大変困っていました。また、コロナで学校に行けなかったため、グループワークもオンラインでやりました。オンラインなのでディスカッションや情報の共有が難しくなり、インターネットの接続不良など様々な困難がありました。

後期に向けての抱負を述べてください(勉強、部活、アルバイト、生活面など、なんでもかまいません) 。 \*

前期の成績はあまり悪くなくて、自分の立てた目標もすべて達成しましたため、その調子でより頑張りたいと思います。後期からは学系基礎科目がいくつかあって、前期と比べると内容が大分難しくなりますが、二年次、三年次の専門科目の前提になり、非常に大切なので、しっかりと勉強します。それに加えて、日本語科目によって、自分の日本語能力をより向上させたいと思います。

一部の対面授業が実施されますが、部活に関する情報がまだありません。しかし、もしサークルが普通に活動できるようになったら、よさこいサークルに参加したいです。

生活面などには、今の様に週10、15時間ぐらいバイトに入って、少しでもお金を稼いで、経験を積みたいと思います。

今学期はやっと学校に行けるようになるため、新しい友達を作って、実際の大学生活を体験するのを非常に楽しみにしております。

提出日 \*

YYYY MM DD

2020 / 09 / 14

このフォームは一般財団法人千本財団内部で作成されました。

Google フォーム